

授業科目名	電子オルガンアンサンブルⅠ	担当形態	実習		
		開講学期	春学期		
担当教員	兼松 正直	単位	1	年次	2, 3

＝授業のテーマ及び到達目標＝

クラシック音楽のアンサンブルを通して、リズム感・演奏表現・バランス感覚を身につける。また、スコアリーダーディングをし、分析したものを演奏で表現できるようにする。

＝履修の条件と学習の方法＝

アンサンブルは一人が欠けてしまうと曲として成り立たないため、欠席・遅刻はしないように。演奏する為の準備（練習、楽譜の整理など）を怠らないこと。

＝授業の概要＝

室内楽作品を用いてアンサンブルに慣れ親しみ、アンサンブルをする上での基礎的な能力（リズム感・演奏表現・バランス感覚）を身につけます。

スコアリーダーディングで多角的に曲を分析し、理解をすることで、音楽的内容やアンサンブルの質を更に高めます。

他楽器（ピアノ）とのアンサンブルの方法を学びます。

＝授業計画＝

- 1回 授業ガイダンス 室内楽作品によるアンサンブル1
- 2回 室内楽作品によるアンサンブル2
- 3回 室内楽作品によるアンサンブル3
- 4回 室内楽作品によるアンサンブル4
- 5回 室内楽作品によるアンサンブル5
- 6回 スコアリーダーディングとアンサンブル1
- 7回 スコアリーダーディングとアンサンブル2
- 8回 スコアリーダーディングとアンサンブル3
- 9回 スコアリーダーディングとアンサンブル4
- 10回 スコアリーダーディングとアンサンブル5
- 11回 ピアノを含む編成のアンサンブル1
- 12回 ピアノを含む編成のアンサンブル2
- 13回 ピアノを含む編成のアンサンブル3
- 14回 ピアノを含む編成のアンサンブル4
- 15回 ピアノを含む編成のアンサンブル5

＝テキスト（必携）＝

授業内で指示する。

＝参考書・参考資料（必携）＝

=成績評価の方法と評価の基準=

授業内での積極性・協調性・演奏の準備・出席状況など、総合的に判断する。

=その他=